



◀この一般質問の映像はこちらから

## 第7次那須町振興計画について

# 一般質問



高橋 輝

質問

## 振興計画に専用水道明記は

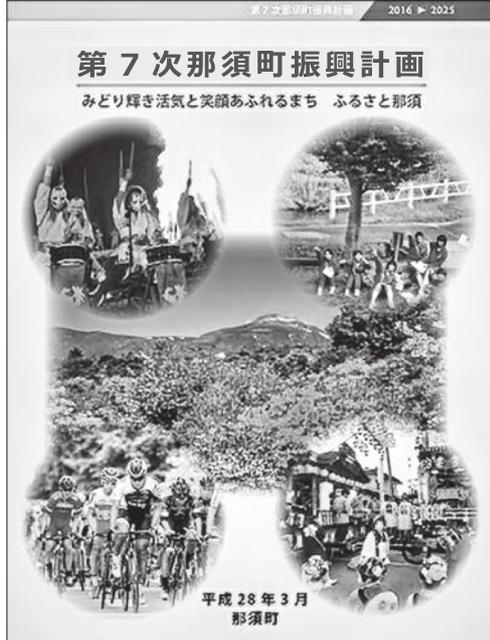
### 町 事業主体ではなく記載していない

**問**  
ライフラインである安全な水の安定供給は町民にとって重要な課題である。現在町民の20%は町営水道の利用ができていない。第7次振興計画において専用水道について明記する考えは。

**答**  
専用水道管理、維持には多額の費用がかかる。専用水道への助成、支援は。

**問**  
（上下水道課長） 専用水道の実施者はその管理者であり、あえて記載していない。専用水道も町民にとって重要な水道であり、専用水道管埋設者には引き続き安心・安全な水を供給できるように、指導・助言を行っている。

**答**  
（上下水道課長） 助成については現時点では考えていない。水質が悪化・水源が枯渇・施設の大規模な故障等の問題が発生した場合は、柔軟に協議をしていく必要はあると考えている。



## 第7次那須町振興計画について

質問

## ユニバーサルデザイン 指針作成は

### 町 統一指針作成は困難

**問**  
町内の、特に中小の事業所はユニバーサルデザインが考慮されていない所が多い。ガイドラインの作成が必要では。

**答**  
NPOが行う高齢者の孤立予防に役立つ生きがいサロン事業への支援、新規開設は。

**問**  
（観光商工課長） 中小企業に関しては規模の問題もあり、統一した指針の作成は難しい。  
ユニバーサルデザイン店舗改修に特化した補助率の高い制度を新設する考えは。

**答**  
（保健福祉課長） 設備の改修や運営費の補助を行っている。年に数回事業者の募集を行っているが、応募がない状況である。町の施設を利用できるか、今後検討したい。

**問**  
（観光商工課長） 財源の面もあり関係課と今後協議したい。  
振興計画に「障がい者が観光しやすい町」の明記は。

**答**  
（観光商工課長） 訪れる全ての方々が観光しやすい町を目指したい。ユニバーサルデザインによる人にやさしい観光地作りを事業者と共に進めたいと考えている。



※ユニバーサルデザイン…障害の有無や年齢性別人種などにかかわらず、沢山の人が利用しやすいように製品やサービス、環境をデザインする考え方